

## 平成 2 2 年度主要施策一覧

## 目 次

### 1 「安心」なまちをつくるために

#### 施策 1 健康づくりの推進

予防事業  
母子衛生事業  
乳幼児医療対策事業  
健康増進事業  
120万歩健康ウォーキング事業  
特定健康診査等事業

#### 施策 2 子育て支援の充実

次世代育成支援対策施設整備事業  
母子家庭就労支援事業  
地域子育て支援センター運営事業

#### 施策 3 福祉サービスの充実

地域福祉計画策定事業  
障害者自立支援地域生活支援事業（手話通訳者等派遣・設置）  
障害者自立支援地域生活支援事業（福祉タクシー助成）  
障害者自立支援地域生活支援事業（グループホーム等入居者家賃補助）  
障害者自立支援地域生活支援事業（グループホーム等運営費補助）  
老人日常生活用具給付事業  
移送サービス事業  
家族介護支援事業（おむつ給付事業）

#### 施策 4 救急医療体制の充実

成田市急病診療所運営事業  
印旛市郡小児初期急病診療所運営事業

### 2 「安全」なまちをつくるために

#### 施策 5 教育施設の整備

小学校施設耐震化推進事業

#### 施策 6 防犯対策の推進

防犯灯事業（市有防犯灯整備事業）

#### 施策 7 防災対策の推進

防災事業（防災備蓄整備事業）  
地域防災計画修正事業  
防災事業（防災・防犯メール配信事業）

木造住宅耐震診断補助事業  
共同運用消防指令センター整備事業  
消防救急無線広域化・共同化整備事業  
消防団車両整備事業

施策 8 交通安全対策の推進

交通安全施設整備事業

3 「快適」なまちをつくるために

施策 9 共生型社会づくりの推進

小型合併処理浄化槽補助事業

施策 10 廃棄物の循環処理の推進

ごみ処理施設建設事業

施策 11 環境美化の推進

美化推進事業（アダプトプログラム）

4 「便利」なまちをつくるために

施策 12 生活道路・幹線道路の整備

道路維持補修事業

道路改良事業

成田財特路線整備事業

施策 13 公共交通機関の充実

さとバス（循環バス）運行事業

5 「魅力」あるまちをつくるために

施策 14 学習機会の提供

英語教育推進事業

特色ある学校づくり推進事業

個別指導補助員配置事業

放課後子ども教室推進事業

資料整備事業

学校開放型図書室活用事業

施策 15 生涯スポーツの振興

体育運営事業（富里スポーツ健康フェスタ）

体育運営事業（国体デモスポ行事）

施策 16 男女共同参画社会づくりの推進

男女共同参画推進事業

施策 1 7 市街地整備の推進

七栄新木戸地区土地区画整理事業  
下水道整備事業（公共下水道）  
根本名川九号雨水幹線事業

6 「活力」あるまちをつくるために

施策 1 8 商工業の振興の促進と消費生活向上の促進

企業誘致事業  
消費生活支援事業

施策 1 9 地域産業の振興

経営体育成支援事業  
県営畑地帯総合整備事業  
農地・水・環境保全向上対策事業

7 「協働」でまちをつくるために

施策 2 0 市民参加の促進

公募型補助金事業  
協働のまちづくり事業

施策 2 1 情報化の推進

情報システム管理事業  
電子申請事業

施策 2 2 行政改革の推進

行政改革推進事業  
総合計画策定事業  
市税徴収事業（滞納処分事務）  
市税徴収事業（市税収納推進事務）  
戸籍住民基本台帳事業（戸籍電算化事業）

事業名	予防事業				部 課 等 名		健康福祉部健康推進課			
予算事業名	予防事業				班 名 等		予防班			
総合計画		施策コード		施 策 体 系						
	施策大綱		2	安心していきいきと暮らすために						
	大 項 目		5	健康づくりの推進						
	中 項 目		2	予防体制の充実						
重点実施	キーワード		1	安心なまちをつくるために						
	施 策		1	健康づくりの推進						
根拠法令	予防接種法									
予 算	一般	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	2	予防費
事業概要及び成果	病気（感染症）を予防するため予防接種を実施し、病気の蔓延を防ぎました。									
事業規模等 （数量等に関する説明）			対象者数		実施人数		接種率			
	・日本脳炎		1,634人		2,369人		145.0%			
	・三種混合		1,596人		1,616人		101.3%			
	・二種混合		411人		353人		85.9%			
	・M R		1,724人		1,593人		92.4%			
	・ポリオ		792人		779人		98.4%			
	・B C G		405人		401人		99.0%			
	・高齢者インフルエンザ		8,875人		4,921人		55.4%			
	・子宮頸がんワクチン		1,126人		560人		49.7%			
	・ヒブワクチン		2,395人		363人		15.2%			
※ 日本脳炎に関しては、平成17～21年度の間に接種が差し控えられていましたが、平成22年度より接種が再開されたことにより、接種の機会を逃した方々の接種があったこと等により接種率が高くなっております。										
※ 三種混合に関しては、年度内に複数回接種を受ける方があることから、接種率が高くなっております。										

(単位：千円)

決 算 額	7 0 , 4 1 7	
事業費内訳	報 酬	1 , 8 7 2
	需 用 費	2 , 5 2 2
	委 託 料	6 0 , 9 4 0
	負担金補助及び交付金	1 5 3
	扶 助 費	4 , 9 3 0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県 支 出 金	2 , 1 6 5
	地 方 債	
	そ の 他	
	一 般 財 源	6 8 , 2 5 2

事業名	母子衛生事業			部 課 等 名	健康福祉部健康推進課																								
予算事業名	母子衛生事業			班 名 等	保健指導班																								
総合計画		施策コード	施 策 体 系																										
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために																										
	大 項 目	5	健康づくりの推進																										
	中 項 目	3	保健活動の推進																										
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために																										
	施 策	1	健康づくりの推進																										
根 拠 法 令	母子保健法																												
予 算	一般	(款)	4 衛生費	(項)	1 保健衛生費	(目)	4 母子衛生費																						
事業概要及び成果	次代を担う子どもが健やかに生まれ育つために各種健診等を実施しました。未受診者には個別通知や個別訪問をして受診率の向上に努めました。また、育児相談や育児支援教室等を実施し、子育てに関する不安の解消等に努めました。 医療機関で行う妊婦・乳児の健康診査について、平成21年度から妊婦健診全14回分の助成を行っています。																												
事業規模等 (数量等に関する説明)	○健診受診状況 <table><thead><tr><th></th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr></thead><tbody><tr><td>・乳児健診</td><td>420人</td><td>399人</td><td>95.0%</td></tr><tr><td>・1歳6か月児健診</td><td>393人</td><td>375人</td><td>95.4%</td></tr><tr><td>・3歳児健診</td><td>411人</td><td>379人</td><td>92.2%</td></tr></tbody></table> ○妊婦・乳児健康診査 <table><tbody><tr><td>・妊婦健康診査助成件数</td><td>5,180件</td></tr><tr><td>・乳児健康診査助成件数</td><td>601件</td></tr><tr><td>・妊婦健診償還払い</td><td>19人 90件</td></tr></tbody></table>								対象者数	受診者数	受診率	・乳児健診	420人	399人	95.0%	・1歳6か月児健診	393人	375人	95.4%	・3歳児健診	411人	379人	92.2%	・妊婦健康診査助成件数	5,180件	・乳児健康診査助成件数	601件	・妊婦健診償還払い	19人 90件
	対象者数	受診者数	受診率																										
・乳児健診	420人	399人	95.0%																										
・1歳6か月児健診	393人	375人	95.4%																										
・3歳児健診	411人	379人	92.2%																										
・妊婦健康診査助成件数	5,180件																												
・乳児健康診査助成件数	601件																												
・妊婦健診償還払い	19人 90件																												

(単位：千円)

決 算 額		41,193	
事業費内訳	報 酬	4,302	
	報 償 費	54	
	需 用 費	321	
	委 託 料	36,052	
	扶 助 費	464	
財 源 内 訳	国庫支出金	207	
	県支出金	10,170	
	地 方 債		
	そ の 他	9,064	保健福祉基金・母親学級試食材料自己負担分
	一 般 財 源	21,752	

事業名	乳幼児医療対策事業				部 課 等 名	健康福祉部健康推進課			
予算事業名	乳幼児医療対策事業				班 名 等	保健指導班			
総合計画		施策コード	施 策 体 系						
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために						
	大 項 目	5	健康づくりの推進						
	中 項 目	4	医療体制の充実						
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために						
	施 策	1	健康づくりの推進						
根 拠 法 令	富里市乳幼児医療費の助成に関する規則								
予 算	一般	(款)	4 衛生費	(項)	1 保健衛生費	(目)	3 母子衛生費		
事業概要及び成果	<p>乳幼児の保健対策の充実，保護者の経済的負担の軽減及び子育て支援の観点から，乳幼児にかかる医療費から保険給付の額及び他の法令等により負担される公費負担額を控除した額について，その全額又は一部を助成しました。</p> <p>22年12月の県の助成対象拡大に先立ち、22年6月から小学校1年生～3年生までに拡大しています。</p>								
事業規模等 (数量等に関する説明)	<p>○対象者数            4,177人</p> <p>○受診状況</p> <p>・ 入院                    238件</p> <p>・ 通院                    27,758件</p> <p>・ 調剤                    14,478件</p> <p>・ 償還払い                919件</p>								

(単位：千円)

決 算 額		83,083	
事業費内訳	報 酬	192	
	需 用 費	185	
	役 務 費	3,228	
	委 託 料	1,050	
	使用料及び賃借料	660	
	扶 助 費	77,768	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	31,053	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	52,030	

事業名	健康増進事業				部 課 等 名	健康福祉部健康推進課				
予算事業名	健康増進事業				班 名 等	予防班・保健指導班				
総合計画		施策コード		施 策 体 系						
	施策大綱	2		安心していきいきと暮らすために						
	大 項 目	5		健康づくりの推進						
	中 項 目	2		予防体制の充実						
重点実施	キーワード	1		安心なまちをつくるために						
	施 策	1		健康づくりの推進						
根 拠 法 令	健康増進法									
予 算	一般	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	4	健康増進費
事業概要及び成果	健康増進法に基づき、生活習慣病やがんの早期発見と予防のため、各種検診及び保健事業を実施しました。 受診者への個別通知等を行い、受診率の向上に努めました。									
事業規模等 (数量等に関する説明)	○検診受診状況									
				対象者数		受診者数		受診率		要精検者数
				・ 基本健康診査	272人		6人	2.2%		0人
				・ 肺がん検診	12,562人		4,617人	36.8%		77人
				・ 胃がん検診	12,562人		2,973人	23.7%		96人
				・ 大腸がん検診	12,562人		2,536人	20.2%		114人
				・ 子宮がん検診	10,859人		3,791人	34.9%		30人
				・ 乳がん検診	9,602人		3,999人	41.6%		186人
				・ 前立腺がん検診	3,973人		1,478人	37.2%		28人
		○成人保健指導実績								
			・ 健康教育	101回開催	参加者	延べ	2,093人			
			・ 健康相談	149回	相談者	延べ	3,405人			
			・ 訪問指導		訪問者	延べ	33人			

(単位：千円)

決 算 額		4 2 , 7 0 1	
事業費内訳	報 酬	7 5 4	
	報 償 費	1 0 6	
	需 用 費	1 6 3	
	役 務 費	4 1 6	
	委 託 料	4 1 , 2 5 7	
	備品購入費	5	
財 源 内 訳	国庫支出金	2 , 7 9 8	
	県 支 出 金	1 , 9 0 7	
	地 方 債		
	そ の 他	2 6	
	一 般 財 源	3 7 , 9 7 0	



事業名	120万歩健康ウォーキング事業			部 課 等 名		健康福祉部健康推進課	
予算事業名	120万歩健康ウォーキング事業			班 名 等		保健指導班	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	5	健康づくりの推進				
	中 項 目	1	健康づくり運動の推進				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	1	健康づくりの推進				
根拠法令	健康増進法						
予 算	一般	(款)	4 衛生費	(項)	1 保健衛生費	(目)	4 健康増進費
事業概要及び成果	誰もが手軽に取り組める健康づくりとして、ウォーキングの普及を目的とした事業。22年度はキャンペーン「チャレンジ！とみさと健康ウォーキング」を富里市商工会・富里市農業協同組合の協賛を得て実施しました。また、ウォーキング講習会・ウォーキングイベント「富里にんじんウォーク」を実行委員会との協働により生産団体及び企業の協賛のもと開催しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○ 120万歩健康ウォーキング 「チャレンジ！とみさと健康ウォーキング」 キャンペーン（8月1日～2月28日） 応募総数251件 ○ ウォーキング講習会 5月15日（土） 社会体育館アリーナ 参加者36人 ○ 富里にんじんウォーク（市内10Km、市指定文化財見学含む） 22年11月27日（土）参加者168人。						

(単位：千円)

決 算 額	62	
事業費内訳	報 酬	6
	報 償 費	17
	需 用 費	39
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地 方 債	
	そ の 他	61 富里市ふるさと応援基金
	一 般 財 源	1

事業名	特定健康診査等事業				部 課 等 名		健康福祉部国保年金課		
予算事業名	特定健康診査等事業				班 名 等		国保班		
総合計画		施策コード		施 策 体 系					
	施策大綱		2		安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目		6		社会保障の充実				
	中 項 目		1		国民健康保険の充実				
重点実施	キーワード		1		安心なまちをつくるために				
	施 策		1		健康づくりの推進				
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律								
予 算	特別	(款)	8 保健事業費	(項)	1 特定健康診査等事業費	(目)	1 特定健康診査等事業費		
事業概要及び成果	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、40歳から74歳の被保険者に対して内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査及び特定保健指導を行いました。								
事業規模等 （数量等に関する説明）	○特定健康診査 対象者数 11,343人 受診者数 3,758人 受診率 33.1% ○特定保健指導 ・動機づけ支援 対象者数 370人 実施者数 112人 実施率 30.3% ・積極的支援 対象者数 172人 実施者数 10人 実施率 5.8%								

(単位：千円)

決 算 額		24,164	
事業費内訳	報 酬	1,768	
	旅 費	69	
	需 用 費	223	
	役 務 費	1,316	
	委 託 料	20,003	
	使用料及び賃借料	785	
財源内訳	国庫支出金	6,197	
	県支出金	6,197	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	11,770	

事業名	次世代育成支援対策施設整備事業			部 課 等 名	健康福祉部子育て支援課		
予算事業名	次世代育成支援対策施設整備事業			班 名 等	保育班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	2	子育てへの支援				
	中 項 目	4	地域の子育て環境の整備				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	2	子育て支援の充実				
根 拠 法 令	次世代育成支援対策推進法						
予 算	一 般	(款)	3 民生費	(項)	2 児童福祉費	(目)	1 児童福祉総務費
事業概要及び成果	富里市次世代育成支援行動計画に基づき、社会福祉法人が行う認可保育所の創設に対する補助を行い、保育所整備の促進を図った。 ・補助対象事業 本体工事費 (補助加算：特殊付帯工事費・実施設計監理費・保育所開設準備費) ・補助対象分総事業費 353,725,383円 ・補助金 192,376,000円 県基金補助金 127,512,000円(基金事業基準額の2/3) 市基金補助義務額補助金 15,939,000円(基金事業基準額の1/12) 市単独補助金 48,925,000円 ※県単独事業として制定された「保育所整備促進事業補助金」も対象になるが、当該補助金は、法人が直接県に申請して、市を経由せずに直接法人に支払われるものである。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	1. 規模・構造 敷地面積：6,005.26 m <sup>2</sup> 施設面積：1,217.16 m <sup>2</sup> 鉄骨造(園舎)及び木造(特別棟) 1階建 2. 定員 120名 0歳児15名、1歳児15名、2歳児21名、3歳児23名、4歳児23名 5歳児23名						

(単位：千円)

決 算 額		192,376	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	192,376	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	127,512	
	地 方 債	51,800	
	そ の 他	13,000	保健福祉基金
	一 般 財 源	64	

事業名	母子家庭就労支援事業			部 課 等 名	健康福祉部子育て支援課		
予算事業名	母子家庭就労支援事業			班 名 等	子育て支援班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	2	子育てへの支援				
	中 項 目	4	地域の子育て環境の整備				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	2	子育て支援の充実				
根 拠 法 令	母子及び寡婦福祉法						
予 算	一 般	(款)	3 民生費	(項)	2 児童福祉費	(目)	3 母子福祉費
事業概要及び成果	母子家庭の自立の促進を図るため、富里市母子家庭自立支援給付金事業実施要綱を制定（平成20年4月1日施行）し、対象となる職業の教育訓練を受けた母子家庭の母に対して、自立支援教育訓練給付金の支給を実施しました。 【給付金制度の支給額等】 支給対象者本人が対象教育訓練の受講のために支払った費用の20%に相当する額を支給する。ただし、その20%に相当する額が100,000円を超える場合は100,000円とし、4,000円を超えない場合は訓練給付金の支給は行わない。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○申請件数 1件 ○受講のために支払った費用の20%を支給 ・83,830円（教育訓練講座所要費用）×20%＝16,766円						

(単位：千円)

決 算 額		1 6 7	
事業費内訳	扶 助 費	1 7	
	償還金利子及び割引料	1 5 0	
財 源 内 訳	国庫支出金	1 2	
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1 5 5	

事業名	地域子育て支援センター運営事業			部 課 等 名	健康福祉部子育て支援課		
予算事業名	地域子育て支援センター運営事業			班 名 等	葉山保育園		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	2	子育てへの支援				
	中 項 目	5	子育て支援体制の充実				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	2	子育て支援の充実				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 2	児童福祉費	(目) 5	保育園費
事業概要及び成果	市内在住の0歳から就学前までの児童とその保護者（家庭）を対象に育児の不安や負担の軽減を図り、より豊かな子育てができるよう、育児相談や育児講座をはじめとする、各種事業を行いました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○利用者数 月平均750名、年間8,941名 ・育児相談 169人 ・育児講座（2回/月） 420人 ・園庭開放（2回/月） 5,288人 ・オープンスペース（火・水・木・金） 1,810人 ・移動支援センター 777人 ・サークル支援 54人 ・行事参加等 423人						

(単位：千円)

決 算 額	3, 6 0 1	
事業費内訳	報 酬	2, 7 4 1
	共 済 費	9
	旅 費	1 1 2
	需 用 費	1 9 9
	役 務 費	3 8
	委 託 料	1 5 5
	使用料及び賃借料	1 8 7
	備品購入費	9 8
	負担金補助及び交付金	6 2
財源内訳	国庫支出金	1, 8 0 0
	県支出金	
	地方債	
	そ の 他	
	一 般 財 源	1, 8 0 1

事業名	地域福祉計画策定事業			部 課 等 名	健康福祉部社会福祉課	
予算事業名	地域福祉計画策定事業			班 名 等	厚生班	
総合計画		施策コード	施 策 体 系			
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために			
	大 項 目	1	生涯福祉の推進			
	中 項 目	1	総合的な福祉の推進			
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために			
	施 策	3	福祉サービスの充実			
根 拠 法 令	社会福祉法第 107 条					
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 1 社会福祉総務費
事業概要及び成果	社会福祉法第107条の規定により行政に策定することが求められている「地域福祉計画」と地域福祉推進の中核団体また公益性を保った民間団体として同法に位置づけられた社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」を合本して策定するもの。 平成22・23年度を策定期間とし、計画期間は平成24年度を初年度として平成28年度までの5ヶ年とする。 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項、地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項、地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項などを定め、総合的な福祉の推進を図る。					
事業規模等 (数量等に関する説明)	平成22年度実績 ・策定委員会（委員15名　うち、公募委員2名） ・住民意識調査（アンケート調査1,000名） ・庁内検討委員会（庁内関連部署へのヒアリング調査による施策課題ニーズ分析） ・地域福祉座談会（市内8地区を3ブロックに分け各3回開催） ・団体ヒアリング調査 （子育て支援分野7団体、高齢者支援分野5団体、障がい者支援分野12団体） 平成23年度 ・計画策定（策定委員会・庁内検討委員会・パブリックコメントほか）					

(単位：千円)

決 算 額		3, 4 6 5	
事業費内訳	報 償 費	2 1 0	
	委 託 料	3, 2 5 5	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他	3, 2 5 5	保健福祉基金
	一 般 財 源	2 1 0	

事業名	障害者自立支援地域生活支援事業 (手話通訳者等派遣・設置)			部 課 等 名	健康福祉部社会福祉課		
予算事業名	障害者自立支援地域生活支援事業			班 名 等	厚生班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施 策 大 綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	4	障害者の福祉と参加				
	中 項 目	5	生活の安定				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	3	福祉サービスの充実				
根 拠 法 令	障害者自立支援法						
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 4	障害福祉費
事業概要及び成果	日常生活を営むために必要な意思疎通を図るため、手話又は要約筆記が必要な場合、市が委託した事業者より、手話通訳者等を随時派遣しました。 また、平成21年度より、週2回の手話通訳者の設置を週3回に増設し、ニーズの増加に対応しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○手話通訳者等の派遣 年間延381件派遣 ○手話通訳者の設置 窓口来庁者延477名						

(単位：千円)

決 算 額	3, 9 6 5	
事業費内訳	共 済 費	2 0
	賃 金	1, 3 1 7
	旅 費	4 5
	委 託 料	2, 5 8 3
財 源 内 訳	国庫支出金	1, 8 0 1
	県 支 出 金	9 0 0
	地 方 債	
	そ の 他	
	一 般 財 源	1, 2 6 4

事業名	障害者自立支援地域生活支援事業 (福祉タクシー助成)			部 課 等 名	健康福祉部社会福祉課
予算事業名	障害者自立支援地域生活支援事業			班 名 等	厚生班
総合計画		施策コード	施 策 体 系		
	施 策 大 綱	2	安心していきいきと暮らすために		
	大 項 目	4	障害者の福祉と参加		
	中 項 目	5	生活の安定		
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために		
	施 策	3	福祉サービスの充実		
根 拠 法 令	富里市地域生活支援事業実施規則， 富里市福祉タクシー事業実施要綱				
予 算	一般	(款) 3 民生費	(項) 1 社会福祉費	(目) 4 障害福祉費	
事業概要及び成果	市内に住所を有する重度心身障害者が外出のためタクシーを利用する場合に，年間 24 回まで（人工透析療法を受けている人は年間 48 回まで）利用 1 回につき 1,000 円を限度額として，乗車料金の 2 分の 1 の額を助成し，障害者の外出促進を図りました。 ○給付対象者 ①身体障害者手帳 1 級又は 2 級の障害のある人（ただし，視覚障害者，下肢又は体幹機能障害者にあつては 3 級以上の者） ②知的障害と判定され療育手帳の交付を受けその程度が㊦， ㊦の 1， ㊦の 2， A の 1， A の 2 と判定された者 ③精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人で， その程度が1級の者				
事業規模等 (数量等に関する説明)	○利 用 件 数        1,729 件 ○協力タクシー会社        23 社				

(単位：千円)

決 算 額		1, 6 2 3	
事業費内訳	報 償 費	3 4 6	
	需 用 費	3 5	
	扶 助 費	1, 2 4 2	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1, 6 2 3	



事業名	障害者自立支援地域生活支援事業 (グループホーム等入居者家賃補助)			部 課 等 名	健康福祉部社会福祉課		
予算事業名	障害者自立支援地域生活支援事業			班 名 等	厚生班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施 策 大 綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	4	障害者の福祉と参加				
	中 項 目	5	生活の安定				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	3	福祉サービスの充実				
根 拠 法 令	富里市障害者グループホーム等入居者家賃援助事業補助金交付要綱						
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 4	障害福祉費
事業概要及び 成果	グループホーム、ケアホームに入居する障害者に対し、家賃の一部を補助し、障害者の経済的負担の軽減を図り、障害者の自立を促進しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○対象施設 5施設 ○対 象 者 8名						

(単位：千円)

決 算 額		1, 5 0 0	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	1, 5 0 0	
財 源 内 訳	国庫支出金	1 4 2	
	県 支 出 金	5 7 0	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	7 8 8	

事業名	障害者自立支援地域生活支援事業 (グループホーム等運営費補助)			部 課 等 名	健康福祉部社会福祉課		
予算事業名	障害者自立支援地域生活支援事業			班 名 等	厚生班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	4	障害者の福祉と参加				
	中 項 目	5	生活の安定				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	3	福祉サービスの充実				
根 拠 法 令	富里市障害者グループホーム等運営費補助金交付要綱						
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 4	障害福祉費
事業概要及び成果	グループホーム、ケアホームを設置する社会福祉法人等に、その運営に要する人件費、運営費等の経費を補助し、地域社会における障害者の自立、社会復帰の促進を図りました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○対象施設 5施設 ○入居者数 10名						

(単位：千円)

決 算 額		1, 0 5 1	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	1, 0 5 1	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	4 9 9	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	5 5 2	

事業名	老人日常生活用具給付事業			部 課 等 名	健康福祉部高齢者福祉課		
予算事業名	老人日常生活用具給付事業			班 名 等	高齢者支援センター		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	3	高齢者の福祉と参加				
	中 項 目	4	在宅介護の充実				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	3	福祉サービスの充実				
根 拠 法 令	富里市高齢者福祉サービス事業実施要綱						
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 3	老人福祉費
事業概要及び成果	心身または身体に不安を抱えているおおむね65歳以上のひとり暮らしの方に、日常生活用具である電磁調理器の給付及び老人用電話、緊急通報装置等の貸与を行い、日常生活における便宜を図るとともに生活上の不安解消に努めました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○日常生活用具等 ・貸与： 緊急通報装置・・・年度末貸与継続者 42台 老人電話プッシュ回線工事・・・1回線						

(単位：千円)

決 算 額		1, 7 7 7	
事業費内訳	委 託 料	1, 7 7 5	
	扶 助 費	2	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1, 7 7 7	

事業名	移送サービス事業			部 課 等 名	健康福祉部高齢者福祉課		
予算事業名	移送サービス事業			班 名 等	高齢者支援センター		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	3	高齢者の福祉と参加				
	中 項 目	4	在宅介護の充実				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	3	福祉サービスの充実				
根 拠 法 令	富里市移送サービス事業実施要綱						
予 算	一般	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 3	老人福祉費
事業概要及び成果	在宅のねたきり、または車いすを利用している高齢者等で、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所や医療機関等の間を一般の交通機関を利用して移動することが困難な方に対して、移送サービスを提供することにより、家族の負担軽減と高齢者の福祉向上を図りました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○市社会福祉協議会業務委託 （市の専用車両2台貸出により利用者の配車（予約）及び運行業務） ・利用者登録者数（年度末）：44人 ・年間延利用者数：407人 ・サービス提供日数：244日（年間） ・年間利用総回数（2台）…861回（往復842回，片道19回）						

(単位：千円)

決 算 額		5, 4 0 4	
事業費内訳	委 託 料	5, 4 0 4	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他	4 5 6	利用者負担金
	一 般 財 源	4, 9 4 8	

事業名	家族介護支援事業（おむつ給付事業）			部 課 等 名	健康福祉部高齢者福祉課		
予算事業名	家族介護支援事業			班 名 等	高齢者支援センター		
総合計画		施策コード	施策体系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大項目	3	高齢者の福祉と参加				
	中項目	4	在宅介護の充実				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施策	3	福祉サービスの充実				
根拠法令	富里市高齢者福祉サービス事業実施要綱						
予算	特別	（款）	3 地域支援事業費	（項）	2 包括的支援事業・任意事業	（目）	3 任意事業費
事業概要及び成果	在宅のねたきりの高齢者等に紙おむつの給付やおむつに関する専門的な相談を受けることで介護者やその家族の経済的・精神的な負担の軽減を図りました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○おむつ給付事業 ・給付登録者数：124人（年度末） ・年間給付総枚数：69,480枚（パンツ・パッド形） ・年間延べ給付者数：632人 ・年間相談件数：248件						

(単位：千円)

決 算 額		4, 7 8 3	
事業費内訳	委 託 料	4, 7 8 3	
財 源 内 訳	国庫支出金	1, 9 1 3	
	県 支 出 金	9 5 6	
	地 方 債		
	そ の 他	9 5 7	一般会計繰入金
	一 般 財 源	9 5 7	

事業名	成田市急病診療所運営事業			部 課 等 名	健康福祉部健康推進課		
予算事業名	成田市急病診療所運営事業			班 名 等	予防班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	2	安心していきいきと暮らすために				
	大 項 目	5	健康づくりの推進				
	中 項 目	4	医療体制の充実				
重点実施	キーワード	1	安心なまちをつくるために				
	施 策	4	救急医療体制の充実				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 1	保健衛生総務費
事業概要及び成果	地域の救急救命医療機関と連携した地域住民に利用しやすい一次救急医療施設として、急病患者の初期治療と応急処置を行っており、その運営経費の一部を負担するものです。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○成田市急病診療所利用状況（平成22年度） ・全体診療者数 平成22年度 11,027人 平成21年度 6,468人 平成20年度 6,693人 ・うち富里市民 平成22年度 1,381人 平成21年度 721人 平成20年度 743人  なお、平成22年度負担金につきましては、新型インフルエンザのまん延により受診者が増え、診療報酬が見込み額を超えたことにより、関係市町の負担金が無くなり、平成22年12月補正により、当初予算額3,619千円を減額しております。						

(単位：千円)

決 算 額			
事業費内訳			
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		

事業名	印旛市郡小児初期急病診療所運営事業				部 課 等 名	健康福祉部健康推進課	
予算事業名	印旛市郡小児初期急病診療所運営事業				班 名 等	予防班	
総合計画		施策コード		施 策 体 系			
	施策大綱		2	安心していきいきと暮らすために			
	大 項 目		5	健康づくりの推進			
	中 項 目		4	医療体制の充実			
重点実施	キーワード		1	安心なまちをつくるために			
	施 策		4	救急医療体制の充実			
根拠法令							
予 算	一般	(款)	4 衛生費	(項)	1 保健衛生費	(目)	1 保健衛生総務費
事業概要及び成果	時間外におけるこどもの救急医療を確保するという目的から、印旛市郡医師会の協力により、平成14年10月から運営されており、その運営経費の一部を負担するものです。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○印旛市郡小児初期急病診療所利用状況 ・負担金対象算定期間（10月1日～9月30日） ・全体診療者数 平成22年度 15,491人（H21.10.1～H22.9.30） 平成21年度 12,302人（H20.10.1～H21.9.30） 平成20年度 11,490人（H19.10.1～H20.9.30） ・うち富里市民 平成22年度 529人（H21.10.1～H22.9.30） 平成21年度 380人（H20.10.1～H21.9.30） 平成20年度 259人（H19.10.1～H20.9.30）  なお、平成22年度負担金につきましては、新型インフルエンザのまん延により受診者が増え、診療報酬が見込み額を超えたことにより、関係市町の負担金が無くなり、平成22年度3月補正により、当初予算額980千円を減額しております。						

(単位：千円)

決 算 額			
事業費内訳			
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		

事業名	小学校施設耐震化推進事業			部 課 等 名	教育委員会教育総務課
予算事業名	小学校施設耐震化推進事業			班 名 等	施設班
総合計画		施策コード	施 策 体 系		
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために		
	大 項 目	4	学校教育の充実		
	中 項 目	4	教育施設の整備・活用		
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために		
	施 策	5	教育施設の整備		
根拠法令					
予 算	一般	(款) 9 教育費	(項) 2 小学校費	(目) 1 学校管理費	
事業概要及び成果	学校は、児童生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時には地域の人々の応急避難場所としての役割をも果たすことから、建物の安全性を確保することが重要であるため、新耐震基準(昭和56年6月)以前の設計で建設された学校建物の耐震診断の結果に基づき、補強・改修等を行いました。				
事業規模等 (数量等に関する説明)	○浩養小学校屋内運動場耐震補強工事及び施工監理業務 耐震補強工事を行う。 ※平成21年度に前倒しして実施し、平成22年度へ繰り越した事業 ○洗心小学校屋内運動場耐震補強工事実施設計業務 耐震診断の結果、耐震補強の必要があるため耐震補強工事の実施設計を行う。 ○洗心小学校屋内運動場耐震補強工事及び施工監理業務 平成22年度に前倒しして、耐震補強工事を行う。 ※平成23年2月4日契約、全額繰越して、平成23年8月19日工期に変更 ○富里小学校第二校舎耐震補強工事実施設計業務 耐震診断の結果、耐震補強の必要があるため耐震補強工事の実施設計を行う。 ※平成21～22年度までの継続費 ○富里小学校第二校舎耐震補強工事及び施工監理業務 耐震補強工事を行う。 ○富里小学校第二校舎耐震補強工事に伴う仮設校舎賃貸借及び施工監理業務 耐震補強工事に伴う仮設校舎の賃貸借及び仮設校舎工事の監理を行う。 ※平成21～22年度までの債務負担行為				

(単位：千円)

決 算 額		394,070	
事業費内訳	役 務 費	50	
	委 託 料	24,663	
	使用料及び賃借料	37,695	
	工事請負費	331,662	
財 源 内 訳	国庫支出金	204,921	
	県 支 出 金		
	地 方 債	122,300	
	そ の 他	30,000	教育施設整備基金
	一 般 財 源	36,849	



事業名	防犯灯事業（市有防犯灯整備事業）			部 課 等 名	総務部総務課		
予算事業名	防犯灯事業			班 名 等	自治防災班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	7	防犯の推進				
	中 項 目	3	防犯施設の整備				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	6	防犯対策の推進				
根 拠 法 令	千葉県安全で安心なまちづくりの促進に関する条例						
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	1 総務管理費	（目）	10 諸費
事業概要及び成果	夜間に発生する身近な場所での犯罪や交通事故を未然に防ぎ、安全で安心なまちづくりに努めました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○市有防犯灯設置工事 64灯 市の主要道路や通学路等に防犯灯を設置しました。  ・蛍光灯（32W）：19灯 ・LED灯（9.2W）：45灯						

（単位：千円）

決 算 額		987	
事業費内訳	工事請負費	987	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	987	

事業名	防災事業（防災備蓄整備事業）			部 課 等 名		総務部総務課	
予算事業名	防災事業			班 名 等		自治防災班	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	1	防災体制の確立				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根拠法令							
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	1 総務管理費	（目）	11 防災費
事業概要及び成果	いつ災害が発生しても対処できるよう、地域防災計画に掲げた備蓄数を確保できるよう備蓄食料等について計画的に整備しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○防災備蓄用消耗品 ・アルファ米（白米） 5 0 0 食 ・アルファ米（五目） 5 0 0 食 ・サバイバルパン 4 8 0 食 ・浄水装置用消耗品（塩素消毒薬品一式）						

（単位：千円）

決 算 額		3 4 4	
事業費内訳	需 用 費	3 4 4	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	3 4 4	

事業名	地域防災計画修正事業				部 課 等 名		総務部総務課		
予算事業名	地域防災計画修正事業				班 名 等		自治防災班		
総合計画		施策コード		施 策 体 系					
	施策大綱		4	安全で快適な環境を守るために					
	大 項 目		5	防災都市づくり					
	中 項 目		1	防災体制の確立					
重点実施	キーワード		2	安全なまちをつくるために					
	施 策		7	防災対策の推進					
根 拠 法 令	災害対策基本法，富里市防災会議条例								
予 算	一般	(款)	2 総務費		(項)	1 総務管理費		(目)	11 防災費
事業概要及び成果	平成２１年度に実施した防災アセスメント調査の結果を基に，富里市地域防災計画（震災編，風水害編，大規模事故編，資料編）の見直し作業を行いました。								
事業規模等 （数量等に関する説明）	○地域防災計画修正業務委託（平成２１年度・２２年度の２か年継続事業） ２年次（地域防災計画修正作業）      ３，２９５千円（当初予算） 								

(単位：千円)

決 算 額		2, 874	
事業費内訳	委 託 料	2, 874	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2, 874	

事業名	防災事業(防災・防犯メール配信事業)			部 課 等 名	総務部総務課		
予算事業名	防災事業			班 名 等	自治防災班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	1	防災体制の確立				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 11 防災費			
事業概要及び成果	市民に気象情報(地震情報, 気象警報等), 防災情報(災害情報等), 防犯情報(不審者情報等), 防災行政無線情報(SOSネットワーク等)等をeメールで配信するシステムを構築し, 配信を開始し, 防災・防犯体制の推進を図りました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○防災・防犯メール配信業務委託 システム初期構築 315千円 配信業務(9月1日～3月31日) 624千円 ・配信サーバー初期構築 ・操作説明書作成 ・メール配信業務  平成23年3月31日現在の利用者数 4,338人						

(単位:千円)

決 算 額		939	
事業費内訳	委 託 料	939	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	939	

事業名	木造住宅耐震診断補助事業				部 課 等 名	都市建設部都市計画課	
予算事業名	木造住宅耐震診断補助事業				班 名 等	宅地建築班	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	3	地域防災の強化				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根 拠 法 令	富里市木造住宅耐震診断費補助金交付要綱 富里市住宅耐震相談員設置要綱						
予 算	一般	（款）	7 土木費	（項）	2 都市計画費	（目）	1 都市計画総務費
事業概要及び成果	昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅について、所有者が耐震診断を行う場合、それに要する経費の3分の2（限度額8万円）を補助することで、建物の耐震化を促進しました。 住宅耐震相談員（建築士）による住宅耐震相談会を実施しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○耐震診断申請件数 0 件 ○耐震相談会 3 回						

（単位：千円）

決 算 額		4 2	
事業費内訳	報 償 費	4 2	
財 源 内 訳	国庫支出金	2 1	
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2 1	

事業名	共同運用消防指令センター整備事業			部 課 等 名	消防本部消防署		
予算事業名	共同運用消防指令センター整備事業			班 名 等	通信指令室		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	2	消防・救急の強化				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根 拠 法 令	消防組織法						
予 算	一般	(款) 8	消防費	(項) 1	消防費	(目) 3	消防施設費
事業概要及び成果	<p>県内を二つのブロック（北西部ブロック、北東部・南部ブロック）に分け、共同指令センターを整備することにより、災害時の処理能力の向上や多くの情報収集が可能となり、大規模災害時にも迅速に広域対応を図る目的で共同運用消防指令センターを整備する事業です。</p> <p>富里市は、20消防本部で構成される北東部・南部ブロックに属し、平成25年度の運用に向け、平成22年度は共同運用消防指令センター整備に係る発注仕様書作成業務委託を実施し発注仕様書を作成しました。</p> <p>今後の計画として、平成23年度・24年度は引き続き設計付設備工事が予定されています。</p>						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○平成22年度 発注仕様書作成委託費 総額 9,658,005円 富里市負担額 310,988円（按分率3.22%）						

(単位：千円)

決 算 額		3 1 1	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	3 1 1	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	3 1 1	

事業名	消防救急無線広域化・共同化整備事業			部 課 等 名	消防本部消防署		
予算事業名	消防救急無線広域化・共同化整備事業			班 名 等	通信指令室		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	2	消防・救急の強化				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根拠法令	消防組織法						
予 算	一般	(款) 8 消防費	(項) 1 消防費	(目) 3 消防施設費			
事業概要及び成果	電波法改正に伴い平成28年5月31日までに消防救急無線をデジタル化しなければならないため、千葉県の防災無線を活用し、県内全ての消防本部が共同で整備することにより経費の削減を図る事業です。 この事業は平成20年度から平成24年度までの5か年事業で、平成22年度は実施設計及び設備工事を実施しました。 今後の計画として、平成23年度・24年度に設備工事が予定されています。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○平成20年度から平成24年度までの5か年事業 ・総事業費 6,140,000千円（見込み） ・富里市負担額 117,298千円（見込み） ○消防救急デジタル無線に対応した基地局整備工事等に係る経費及び千葉県への委託に伴う管理に関する事務に要する市町村負担金 (平成22年度実施分) ・総額 97,250,000円 ・富里市負担額 1,857,475円（按分率1.91%） ※尚、実施設計費等市町村負担分については、（財）千葉縣市町村振興協会から全額助成されました。						

（単位：千円）

決 算 額		1,858	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	1,858	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他	1,858	（財）千葉縣市町村振興協会助成金
	一般財源		

事業名	消防団車両整備事業			部 課 等 名	消防本部消防総務課		
予算事業名	消防団車両整備事業			班 名 等	警防班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	5	防災都市づくり				
	中 項 目	2	消防・救急の強化				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	防災対策の推進				
根拠法令	消防組織法						
予 算	一般	(款) 8 消防費	(項) 1 消防費	(目) 3 消防施設費			
事業概要及び成果	消防団第11分団(両国)配備の消防車両の老朽化に伴い、新たに小型動力ポンプ付積載車を更新整備し、平成22年12月21日に配備しました。 新たな車両は、団員の労力軽減を考慮しパワーステアリングやオートマチックを装備、第11分団の機動力が向上し、消防団員の活性化が図られました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○小型動力ポンプ付積載車 1台 ・車両 ニッサン 1.25トンシャーシ、オートマチック、ホースカー付 ・小型動力ポンプ トーハツ B2級 補助金額：基準額2,697千円×補助率1/6 = 449千円 起債：(車両購入費8,790千円-補助金額449千円)×充当率0.9≒7,400千円						

(単位：千円)

決 算 額		8,790	
事業費内訳	役 務 費	35	
	備品購入費	8,715	
	公 課 費	40	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	449	消防防災施設強化事業補助金
	地 方 債		
	そ の 他	7,400	防災対策事業債
	一 般 財 源	941	



事業名	交通安全施設整備事業			部 課 等 名	都市建設部建設課		
予算事業名	交通安全施設整備事業			班 名 等	建設班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	2	道路交通体系の整備				
	中 項 目	4	安全・快適な道路環境づくり				
重点実施	キーワード	2	安全なまちをつくるために				
	施 策	7	交通安全対策の推進				
根拠法令	道路法						
予 算	一般	(款) 7 土木費	(項) 1 道路橋りょう費	(目) 4 交通安全施設費			
事業概要及び成果	市民が安心して通行できる道路環境を確保するため、計画的にカーブミラーやガードレール等の交通安全施設を整備するとともに、維持管理に努めました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○交通安全施設整備工事 7,025千円 工事件数20件（内繰越明許1件） ・市内各所における危険箇所等へ、カーブミラー・ガードレール・区画線・標識等の交通安全施設を新設するとともに、破損又は老朽化した施設の修繕工事を実施しました。 ○交通安全施設に係る原材料費 1,020千円 ・カーブミラー・保安施設・標識等の購入 簡易な取り付け・交換の際や応急処置に必要となる交通安全施設等を補充しました。						

(単位：千円)

決 算 額		8,045	
事業費内訳	工事請負費	7,025	
	原材料費	1,020	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	8,045	

事業名	小型合併処理浄化槽補助事業				部 課 等 名	経済環境部環境課	
予算事業名	小型合併処理浄化槽補助事業				班 名 等	環境衛生班	
総合計画		施策コード		施 策 体 系			
	施策大綱		4	安全で快適な環境を守るために			
	大 項 目		4	し尿・生活排水の処理			
	中 項 目		1	合併処理浄化槽設置の促進			
重点実施	キーワード		3	快適なまちをつくるために			
	施 策		9	共生型社会づくりの推進			
根拠法令							
予 算	一般	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 5	環境衛生費
事業概要及び成果	河川の水質悪化の主要原因が家庭からの雑排水となっているため、市は補助金制度を導入し合併処理浄化槽の設置に努め、高崎川及び利根川等の河川並びに印旛沼の水質保全に努めました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○高度処理型新規設置 12基 ○単独槽からの高度処理型転換設置 15基 ○汲取槽からの高度処理型転換設置 8基 ○蒸発拡散装置 4基						

(単位：千円)

決 算 額		2 0 , 2 4 1	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	2 0 , 2 4 1	
財 源 内 訳	国庫支出金	5 , 6 2 2	
	県支出金	7 , 0 8 6	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	7 , 5 3 3	

事業名	ごみ処理施設建設事業			部 課 等 名	経済環境部環境課	
予算事業名	ごみ処理施設建設事業			班 名 等	環境施設建設準備室	
総合計画		施策コード	施 策 体 系			
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために			
	大 項 目	3	廃棄物の循環・処理			
	中 項 目	3	処理施設の整備			
重点実施	キーワード	3	快適なまちをつくるために			
	施 策	1 0	廃棄物の循環処理の推進			
根拠法令						
予 算	一般	(款) 4 衛生費	(項) 2 清掃費	(目) 3	ごみ減量美化推進費	
事業概要及び成果	成田市との共同事業による新たな焼却施設及び富里市単独事業によるリサイクルセンター、最終処分場の整備・検討を行い、あわせて循環型社会の形成を図ります。 焼却施設については、平成22年度に行った事業に対して負担を行いました。 また、リサイクルセンター、最終処分場については、平成15年度に千葉県地方土地開発公社により先行取得した環境施設整備用地の買取りを行いました。					
事業規模等 (数量等に関する説明)	○新清掃工場に係る環境影響評価事後調査、本体建設工事、施工監理業務等を実施 ○環境施設整備用地の買取り面積 87,061.94㎡, 84筆					

(単位：千円)

決 算 額		597,857	
事業費内訳	需 用 費	45	
	役 務 費	4	
	土地購入費	314,931	
	負担金補助及び交付金	282,877	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債	239,600	
	そ の 他	152,680	衛生施設整備基金
	一 般 財 源	205,577	

事業名	美化推進事業（アダプトプログラム）			部 課 等 名	経済環境部環境課		
予算事業名	美化推進事業			班 名 等	リサイクル推進班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	4	安全で快適な環境を守るために				
	大 項 目	1	人と自然との共生型社会づくり				
	中 項 目	2	環境の保全				
重点実施	キーワード	3	快適なまちをつくるために				
	施 策	1 1	環境美化の推進				
根拠法令							
予 算	一般	（款）	4 衛生費	（項）	2 清掃費	（目）	3 ごみ減量美化推進費
事業概要及び成果	道路の里親制度（アダプトプログラム）を導入し、一定区間の道路を市民や事業者からなるボランティア（「里親」）に、道路の散乱ごみの収集など、清掃・美化活動を行ってもらい、環境美化に対する市民の意識の高揚を図るとともに、環境美化活動を推進しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○アダプトプログラム ・登録団体 87団体 ・登録者 1, 071名 ・実施総距離 125, 559m						

（単位：千円）

決 算 額		1, 1 4 2	
事業費内訳	需 用 費	7 6 1	
	役 務 費	3 8 1	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1, 1 4 2	

事業名	道路維持補修事業				部 課 等 名		都市建設部建設課	
予算事業名	道路維持補修事業				班 名 等		管理班	
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施策大綱		5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目		2	道路交通体系の整備				
	中 項 目		5	維持・管理の推進				
重点実施	キーワード		4	便利なまちをつくるために				
	施 策		1 2	生活道路・幹線道路の整備				
根拠法令	道路法							
予 算	一般	(款)	7 土木費	(項)	1 道路橋りょう費	(目)	2 道路維持費	
事業概要及び成果	舗装や排水施設の老朽化による道路機能の低下が著しい箇所の維持補修工事を行い、市民生活の安全を確保するとともに、生活環境の向上に努めました。							
事業規模等 (数量等に関する説明)	○市道01-001号線舗装整備工事（日吉台地先）8,243千円 L=157.2m A=1,260㎡ ○市道01-013号線舗装整備工事（その1）（御料地先）5,269千円 L=220m ○市道01-013号線舗装整備工事（その2）（御料地先）2,153千円 A=455.8㎡ ○市道01-010号線舗装整備工事（七栄地先）8,190千円 L=264m A=2,065㎡ ○市道02-009号線舗装整備工事（立沢新田地先）3,787千円 L=160m A=979㎡ ○市道02-003号線舗装整備工事（七栄地先）3,990千円 L=171.5m A=945㎡ ○市道01-013号線舗装整備工事（その3）（御料地先）2,730千円 L=113m ○市道1-0247号線排水対策工事（七栄地先）3,864千円 L=131m ○市道3-0206・01-006号線舗装整備工事（美沢地先）12,709千円 L=437.1m その他41件 ★繰越明許（きめ細かな臨時交付金） ○市道02-013号線舗装整備工事（十倉地先）22,176千円 L=1,015m A=6,989㎡ ○市道01-017号線舗装整備工事（御料地先）7,812千円 L=205m A=1,810㎡							

(単位：千円)

決 算 額		1 2 3, 5 2 2	内 繰越明許分 2 9, 9 8 8
事業費内訳	使用料及び賃借料	5 5 1	
	工事請負費	1 1 4, 3 4 1	内 繰越明許分 2 9, 9 8 8
	原材料費	8, 6 3 0	
財源内訳	国庫支出金	2 6, 8 7 5	内 繰越明許分 2 6, 8 7 5
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	9 6, 6 4 7	内 繰越明許分 3, 1 1 3

事業名	道路改良事業			部 課 等 名	都市建設部建設課		
予算事業名	道路改良事業			班 名 等	建設班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	2	道路交通体系の整備				
	中 項 目	1	計画的な道路整備の推進				
重点実施	キーワード	4	便利なまちをつくるために				
	施 策	1 0	生活道路・幹線道路の整備				
根拠法令	道路法						
予 算	一般	(款)	7 土木費	(項)	1 道路橋りょう費	(目)	3 道路新設改良費
事業概要及び成果	通勤・通学など、毎日利用することが欠かせない、生活基盤道路・幹線道路の環境整備に努めました。 また、富里市が管理する東関東自動車道と交差する橋梁について、橋梁補修工事及び耐震補強工事を実施しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○市道01-006号線(七栄)道路改良工事(3件) 3,686千円 擁壁工・L=18m, 防火水槽撤去・消火栓設置1箇所 ○市道01-002号線道路改良工事 12,176千円 L=109.5m ○市道2-0144号線道路改良工事 4,372千円 L=48.8m ○市道2-0015号線待避所整備工事 3,202千円 1箇所 ○その他工事 2件 946千円 ○測量委託 3,072千円 (補償調査等) ○公有財産購入 7,987千円 (10筆(内共有1筆)・402.54㎡／地権者数5名) ○移転補償 7,431千円 (工作物等移転補償2件) ○歩道用地借上料 43千円 (日吉倉厚生園脇) ○需要費 4千円 (収入印紙等) ★繰越明許 ○委託料 51,594千円 (東関東自動車道と交差する橋梁補修工事・耐震補強工事委託) 第2高松橋・新囲橋・古山橋 ○市道01-017号線道路改良工事 7,035千円 L=155.75m ※(きめ細かな臨時交付金) ○市道02-001号線道路改良工事 9,324千円 L=114.8m ※(きめ細かな臨時交付金)						

(単位：千円)

決 算 額		1 1 0, 8 7 2	内 繰越明許分 6 7, 9 5 3
事業費内訳	需 用 費	4	
	委 託 料	5 4, 6 6 6	内 繰越明許分 5 1, 5 9 4
	使用料及び賃借料	4 3	
	工事請負費	4 0, 7 4 1	内 繰越明許分 1 6, 3 5 9
	公有財産購入費	7, 9 8 7	
	負担金補助及び交付金		
	補償補填及び賠償金	7, 4 3 1	
財 源 内 訳	国庫支出金	5 6, 7 3 8	内 繰越明許分 4 7, 7 3 8
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	5 4, 1 3 4	内 繰越明許分 2 0, 2 1 5

事業名	成田財特路線整備事業			部 課 等 名	都市建設部建設課		
予算事業名	成田財特路線整備事業			班 名 等	建設班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	2	道路交通体系の整備				
	中 項 目	1	計画的な道路整備の推進				
重点実施	キーワード	4	便利なまちをつくるために				
	施 策	1 0	生活道路・幹線道路の整備				
根 拠 法 令	道路法						
予 算	一般	（款）	7 土木費	（項）	1 道路橋りょう費	（目）	3 道路新設改良費
事業概要及び成果	国道４０９号から（仮称）酒々井インターチェンジへのアクセス道路としてバイパスを整備し、空港方面からの交通を円滑化し、国道２９６号及び国道４０９号の富里市街地の渋滞軽減を目指します。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○工事請負費 9,576千円 伐採工事（４件） ○測量業務 19,404千円 （道路測量及び水路測量・３件） ○不動産鑑定 3,154千円 （２件） ○公有財産購入 167,675千円 （42筆・26,065.93㎡/地権者数15名） ○移転補償費 12,348千円 （立竹木等補償・８名） ○消耗品費 404千円 （収入印紙等） ★繰越明許 ○測量業務等 23,642千円（委託件数23件） 内容 文化財調査・設計業務・移転補償調査・相続調査・登記関係委託・境界杭埋設 ○公有財産購入 69,990千円 （20筆・11,247.36㎡/地権者数6名） ○移転補償費 9,992千円 （立竹木等補償・３名）						

（単位：千円）

決 算 額		3 1 6 , 1 8 4	内 繰越明許分 1 0 3 , 6 2 4
事業費内訳	需 要 費	4 0 4	
	委 託 料	4 6 , 1 9 9	内 繰越明許分 2 3 , 6 4 2
	工事請負費	9 , 5 7 6	
	原 材 料 費		
	公有財産購入費	2 3 7 , 6 6 5	内 繰越明許分 6 9 , 9 9 0
	負担金補助及び交付金		
	補償補填及び賠償金	2 2 , 3 4 0	内 繰越明許分 9 , 9 9 2
財 源 内 訳	国庫支出金	1 8 1 , 2 0 0	内 繰越明許分 6 8 , 0 0 0
	県 支 出 金		
	地 方 債	8 1 , 5 4 0	内 繰越明許分 3 0 , 6 0 0
	そ の 他		
	一 般 財 源	5 3 , 4 4 4	内 繰越明許分 5 , 0 2 4

事業名	さとバス（循環バス）運行事業			部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	さとバス（循環バス）運行事業			班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	2	道路交通体系の整備				
	中 項 目	6	交通体系の整備				
重点実施	キーワード	4	便利なまちをつくるために				
	施 策	1 3	公共交通機関の充実				
根拠法令							
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	1 総務管理費	（目）	7 企画費
事業概要及び成果	平成14年9月より、路線バスが運行していない交通空白地域について、高齢者等の交通弱者の通院や買物などの日常生活における移動手段の確保を目的に本格運行を開始し、引き続き運行の充実に努めました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○期間 ・4月1日から3月31日（土日・祭日を除く）と臨時運行として9月20日「敬老の日」及び11月3日「文化の日」を運行（計245日運行） ○ルート等 ・4ルート（新橋7便・根木名4便・高松3便・十倉3便）17便 ○利用者 ・総利用者数13,360人 1日当たり55人						

(単位：千円)

決 算 額		1 2 , 9 5 0	
事業費内訳	委 託 料	1 2 , 9 5 0	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1 2 , 9 5 0	



事業名	英語教育推進事業			部 課 等 名	教育委員会学校教育課		
予算事業名	英語教育推進事業			班 名 等	指導班		
総合計画		施策コード	施策体系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大項目	4	学校教育の充実				
	中項目	2	総合的な学習の推進				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施策	1 4	学習機会の提供				
根拠法令							
予算	一般	(款) 9 教育費	(項) 1 教育総務費	(目) 3 教育指導費			
事業概要及び成果	○外国人英語講師配置 ・外国人英語講師 2 名を中学校中心に配置し、英語科の指導における話す力・聞く力の育成及び国際理解に関する意欲の向上を図ることができました。 ○英語指導補助員配置 ・優れた英会話能力を持った人材（英語指導補助員）を小学校に配置し、担任とのティームティーチングで英語活動の指導の充実を図ることができました。 ○小学校英語活動研修会 ・研究校である七栄小学校の取組を広めることを目的とした夏季研修として、英会話ゲーム等を取り入れた実践研修などを行い、小学校における英語活動の指導内容や方法について、教師が体験的に学ぶ場とすることができました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○外国人英語講師配置 ・民間委託によるALT 2 人（6 時間／日、5 日／週） ○英語指導補助員（コーディネーター）配置 ・英語指導補助員 6 人（4 時間から 7 時間／日、2 日又は 4 日／週） ○小学校英語活動研修会 ・消耗品等						

(単位：千円)

決 算 額		14,381	
事業費内訳	共 済 費	15	
	賃 金	4,734	
	旅 費	159	
	需 用 費	73	
	委 託 料	9,400	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	14,381	

事業名	特色ある学校づくり推進事業			部 課 等 名	教育委員会学校教育課		
予算事業名	特色ある学校づくり推進事業			班 名 等	学事班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	4	学校教育の充実				
	中 項 目	1	教育内容の充実				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 4	学習機会の提供				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 9	教育費	(項) 1	教育総務費	(目) 3	教育指導費
事業概要及び成果	各学校・園の自主性・自立性に基づく特色ある学校づくりを推進し、児童・生徒・園児に生きる力を育むとともに、保護者や地域から信頼される学校づくりに取り組みました。 ○各校・園の主な取組み内容 富 里 小：スクールポーターの活用により、学校図書館・特別支援教育、教育相談活動を推進 富里第一小：富里を中心とした人材、特産物などを活用したふさと学習 富里南小：宿泊体験学習、栽培学習及び読書活動の推進 浩 養 小：読書活動を充実させ、表現力やコミュニケーション能力の向上を図る取組 洗 心 小：自然の中での体験活動や異年齢での交流学习 日吉台小：地域、保護者などの支援により、多様な体験・交流学习を行い、豊かな心を育てる道徳教育の推進 根木名小：理科支援員の活用による充実した理科教育への取組 七 栄 小：地域の教育力を活用した安全な学校づくり、読書活動、飼育活動の推進 富 里 中：学校美化活動、開かれた学校、心の教育活動の推進 富里北中：英語活動の充実を図り、小・中連携や地域交流を深める 富里南中：学力向上、有用微生物を活用した環境教育の推進、地域の教育力を活用した職業観の育成 浩養幼稚園：夏祭りによる園児教育と地域交流、富里幼稚園：ボール遊びによる園児教育、向台幼稚園：楽器に親しみ、感性や表現力を磨く取組						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○全幼稚園（3園）、全小・中学校（11校）で実施 ・各幼稚園に3万円、各小・中学校に25万円配当し、特色ある教育活動を展開						

(単位：千円)

決 算 額		2, 8 1 8	
事業費内訳	報 償 費	1, 2 9 5	
	需 用 費	8 6 5	
	役 務 費	1 2 0	
	原 材 料 費	1 2 3	
	備品購入費	4 1 5	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2, 8 1 8	

事業名	個別指導補助員配置事業			部 課 等 名	教育委員会学校教育課		
予算事業名	個別指導補助員配置事業			班 名 等	指導班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	4	学校教育の充実				
	中 項 目	1	教育内容の充実				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 4	学習機会の提供				
根 拠 法 令							
予 算	一般	(款) 9	教育費	(項) 1	教育総務費	(目) 3	教育指導費
事業概要及び成果	通常の学級及び特別支援学級における特別の支援を要する児童・生徒の個別の指導に当たるため、個別指導補助員を全小学校及び富里中学校・富里北中学校に各1名ずつ配置し、特別支援教育の推進を図ることができました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○個別指導補助員配置 ・個別指導補助員10人（29時間／週，195日／年）						

(単位：千円)

決 算 額		1 0 , 6 4 0	
事業費内訳	共 済 費	3 2	
	賃 金	1 0 , 2 2 5	
	旅 費	3 8 3	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1 0 , 6 4 0	

事業名	放課後子ども教室推進事業			部 課 等 名	教育委員会生涯学習課		
予算事業名	放課後子ども教室推進事業			班 名 等	社会教育班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	1	生涯学習の推進				
	中 項 目	3	学習活動への支援				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 4	学習機会の提供				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 9	教育費	(項) 5	社会教育費	(目) 1	社会教育総務費
事業概要及び成果	放課後の学校を利用し、子どもたちに安心・安全な活動場所（居場所づくり）で、地域の人が中心となり、子どもたちに学習する機会・体験学習の機会を提供し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育つ環境づくりに努めました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	放課後子ども教室として、浩養小学校で9回、洗心小学校で4回実施しました。 浩養小学校では、3年生までを対象に自主学習・宿題のほか英会話や入浴剤づくり等の体験学習を実施しました。また、最終日は全児童に参加を呼びかけて週末に「バームクーヘン作り」等を実施しました。（○平日放課後：8日間 参加児童 述ベ231人：1日平均28人 ○週末：1日間：参加児童50人） 洗心小学校では、全学年を対象に英語体験や火おこし・勾玉づくり等の体験学習を実施しました。（参加児童数述ベ112人） また、子どもたちに楽しく生きた英会話を体感させる活動として、とみさとザ・ワールド・キッズを運営委員会方式で2校、放課後子ども教室での体験学習として2校、その他の小学校では実施協議会主体方式で実施しました。（参加児童数述ベ95人）						

（単位：千円）

決 算 額		6 5 5	
事業費内訳	報 償 費	5 6 5	
	需 用 費	6 2	
	役 務 費	2 8	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	4 1 4	
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2 4 1	

事業名	資料整備事業			部 課 等 名	教育委員会図書館		
予算事業名	資料整備事業			班 名 等	奉仕班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	1	生涯学習の推進				
	中 項 目	2	学習機会の拡大と情報提供				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 2	学習機会の提供				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 9 教育費	(項) 5 社会教育費	(目) 3 図書館費			
事業概要及び成果	資料及び情報の収集・提供に当たっては、市民の学習活動等を適切に援助するため、市民の高度化、多様化する要求に配慮し、資料の整備に努めた。また、他の図書館との連携により有効かつ迅速なサービスと資料提供を行った。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○平成22年度図書・視聴覚・雑誌等の購入整備状況 ・図 書 6, 0 5 8 冊 ・視聴覚資料 8 9 点 ・雑 誌 1 7 3 タイトル ・新 聞 1 7 紙						

(単位：千円)

決 算 額		1 7, 9 2 4	
事業費内訳	需 用 費	2, 9 6 2	
	委 託 料	5 9 8	
	使用料及び賃借料	1, 9 7 9	
	備品購入費	1 2, 3 8 5	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1 7, 9 2 4	

事業名	学校開放型図書室活用事業			部 課 等 名	教育委員会図書館		
予算事業名	学校開放型図書室活用事業			班 名 等	奉仕班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	1	生涯学習の推進				
	中 項 目	2	学習機会の拡大と情報提供				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 2	学習機会の提供				
根拠法令							
予 算	一般	(款)	9 教育費	(項)	5 社会教育費	(目)	3 図書館費
事業概要及び成果	浩養小学校市民図書室は、図書館のサービスポイントとして位置付け、市民サービスの向上に努めた。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○平成22年4月1日～平成23年3月31日 開室日数 145 日 入室者数 1,228 人 貸出者数 504 人 貸出冊数 1,064 冊 ブックポスト返却 478冊						

(単位：千円)

決 算 額		5 3 7	
事業費内訳	需 用 費	3 8	
	役 務 費	4 8	
	委 託 料	1 4 4	
	使用料及び賃借料	3 0 7	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	5 3 7	

事業名	体育運営事業（富里スポーツ健康フェスタ）				部 課 等 名	教育委員会生涯学習課		
予算事業名	体育運営事業				班 名 等	スポーツ振興室		
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施 策 大 綱		1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目		6	生涯スポーツの振興				
	中 項 目		2	スポーツ活動の促進				
重点実施	キーワード		5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策		1 5	生涯スポーツの振興				
根拠法令								
予 算	一般	（款）	9 教育費		（項）	6 保健体育費	（目）	1 保健体育総務費
事業概要及び成果	市民の誰もが気軽に参加でき、健康と体力づくりに対する理解と関心を深め、積極的にスポーツを実践する「きっかけづくりの場」として、多くの市民に参加していただけるよう、各種団体と連携し種目の選定や内容を検討し開催した。 開催日時 平成22年9月5日（日），10月11日（月祝） 会 場 社会体育館・中央公園野球場・イベント広場							
事業規模等 （数量等に関する説明）	○平成22年9月5日開催 種目及び参加者 延べ 177人 ソフトバレーボール大会 11チーム 69人 グラウンドゴルフ大会 45人 ウォーキング教室 16人 ジム無料開放 19人 ユニカール体験教室 12人 フライングディスク体験教室 16人				○平成22年10月11日開催 種目及び参加者 延べ 526人 綱引き大会 17チーム 164人 玉入れ大会 6チーム 59人 護身術教室 28人 ウォーキング教室 19人 ストラックアウト 43人 野球教室 94人 鬼ごっこ大会 95人 体脂肪測定・ジム利用 24人			

（単位：千円）

決 算 額		2 1 1	
事業費内訳	報 償 費	1 7 8	
	需 用 費		
	役 務 費	3 3	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2 1 1	

事業名	体育運営事業（国体デモスポ行事）			部 課 等 名	教育委員会生涯学習課		
予算事業名	体育運営事業			班 名 等	スポーツ振興室		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目	6	生涯スポーツの振興				
	中 項 目	2	スポーツ活動の促進				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 5	生涯スポーツの振興				
根拠法令							
予 算	一般	（款）	9 教育費	（項）	6 保健体育費	（目）	1 保健体育総務費
事業概要及び成果	2010年ゆめ半島千葉国体の開催に伴い、国体の「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」として、ソフトバレーボールを実施し、国体事業を契機に市民の健康・体力づくりの機運を高め、気軽にできるスポーツのPR・普及に努めた。 種 目 ソフトバレーボール 開催日時 平成22年9月26日（日） 会 場 富里社会体育館						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○参加団体数 48チーム 県内各地より参加 ・フリーの部 24チーム ・40歳以上の部 24チーム ○参加総人数 343人 男性170人，女性173人 ○競技役員 101人 競技専門部役員，体育指導委員，市職員						

（単位：千円）

決 算 額		1, 298	
事業費内訳	報 償 費	160	
	需 用 費	720	
	役 務 費	24	
	委 託 料	97	
	備品購入費	297	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	780	
	地 方 債		
	そ の 他	96	
	一 般 財 源	422	



事業名	男女共同参画推進事業				部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	男女共同参画推進事業				班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施策大綱		1	人と文化を誇れるまちを創るために				
	大 項 目		8	男女共同参画社会の形成				
	中 項 目		2	男女平等の意識づくりの推進				
重点実施	キーワード		5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策		1 6	男女共同参画社会づくりの推進				
根拠法令								
予 算	一般	(款)	2 総務費	(項)	1 総務管理費	(目)	7 企画費	
事業概要及び成果	<p>富里市男女共同参画計画に基づき、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会づくりを目指し、男女共同参画に関する情報誌及び「女性に対する暴力をなくす運動」のチラシを市政協力員回覧しました。</p> <p>また、本市が推薦し、千葉県から委嘱されている千葉県男女共同参画地域推進員と連携しながら、男女共同参画に関するセミナーを実施しました。</p>							
事業規模等 (数量等に関する説明)	<p>○市政協力員回覧による啓発 市発行「男女共同参画情報誌」 「女性に対する暴力をなくす運動」チラシ</p> <p>○市主催によるセミナー 「市政参画入門講座」平成23年1月19日 富里中央公民館研修室 13名</p> <p>○千葉県男女共同参画地域推進員（北総地域）主催によるセミナー 「子育てと親育ち～育児は育自～」平成23年1月15日 成田市保健福祉館 63名 「『家族経営協定』ってどんなこと？」平成23年2月4日 富里市農協会館 64名</p>							

(単位：千円)

決 算 額		12	
事業費内訳	需用費	12	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	12	

事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業			部 課 等 名	都市建設部都市整備課		
予算事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業			班 名 等	区画整理班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	1	市街地の整備				
	中 項 目	3	計画的な市街地の整備				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 7	市街地整備の推進				
根拠法令							
予 算	一般	(款) 7 土木費	(項) 2 都市計画費	(目) 3 土地区画整理費			
事業概要及び成果	富里インターチェンジ周辺について、都市計画道路を始めとする都市基盤施設の整備を行い、市の玄関口に相応しい良好な市街地の形成を図る。 七栄南新木戸地区については、換地計画作成業務及び区画道路1号線・2号公園整備工事を実施しました。 七栄北新木戸地区については、補償調査業務及び画地確定測量（計算）等業務を実施しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○七栄南新木戸地区 ・換地計画等作成業務（全域10.02ha） ・区画道路1号線整備工事（延長L＝180.5m 幅員W＝7～10m） ・2号公園整備工事（進入路・階段工 フェンスL＝116.8m） ○七栄北新木戸地区 ・補償調査業務（鉄骨造2階建店舗 2726.87㎡ その他工作物等） ・画地確定測量（計算）等業務（16街区）						

（単位：千円）

決 算 額		5 6, 0 8 0	内 繰越明許分	4, 6 1 6
事業費内訳	報 酬	1 1 9		
	旅 費	1 5		
	委 託 料	2 3, 9 8 4		
	工 事 請 負 費	2 9, 4 1 6	内 繰越明許分	4, 6 1 6
	負担金補助及び交付金	2, 5 4 6		
財 源 内 訳	国庫支出金	9, 1 1 5	内 繰越明許分	4, 6 1 5
	県 支 出 金			
	地 方 債	6, 7 0 0		
	そ の 他			
	一 般 財 源	4 0, 2 6 5	内 繰越明許分	1

事業名	下水道整備事業（公共下水道）			部 課 等 名	都市建設部下水道課		
予算事業名	下水道整備事業			班 名 等	建設班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	4	公共下水道の整備				
	中 項 目	1	汚水の処理				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 7	市街地整備の推進				
根拠法令	下水道法						
予 算	特別	（款）	1 下水道事業費	（項）	2 下水道整備費	（目）	1 下水道整備費
事業概要及び成果	生活環境の改善及び公共用水域の汚濁防止を目的とした污水管渠の整備と公共下水道の普及促進を図りました。 平成22年度末時点では、下水道全体計画区域1,092.1haのうち整備面積416.3haとなり、整備率は38.1%となりました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○委託料 ・公共下水道施設の建設工事委託に関する協定（七栄地先） ・公共下水道の設計照査にかかる技術的援助委託（七栄地先） ・公共下水道測量設計業務その1（七栄地先）  ○工事請負費 ・富里三号污水枝線マンホールポンプ設置工事（日吉倉地先） ・富里一号污水枝線工事（七栄地先） ・公共污水枿設置工事16件21か所  ○負担金 ・印旛沼流域下水道事業建設費負担金 汚水の処理先である県印旛沼流域下水道の管渠、ポンプ場、処理施設等の建設に係る関連市町村の負担金						

（単位：千円）

決 算 額		122,196	
事業費内訳	委 託 料	39,706	
	工事請負費	34,318	
	負担金補助及び交付金	7,217	
	そ の 他	40,955	
財 源 内 訳	国庫支出金	19,300	
	県 支 出 金		
	地 方 債	31,800	
	そ の 他	9,143	受益者分負担金
	一 般 財 源	61,953	

事業名	根木名川九号雨水幹線事業			部 課 等 名	都市建設部下水道課		
予算事業名	根木名川九号雨水幹線事業			班 名 等	建設班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	5	一体感のある都市づくりを支えるために				
	大 項 目	4	公共下水道の整備				
	中 項 目	2	雨水の処理				
重点実施	キーワード	5	魅力あるまちをつくるために				
	施 策	1 7	市街地整備の推進				
根 拠 法 令	下水道法						
予 算	特別	（款）	1 下水道事業費	（項）	2 下水道整備費	（目）	1 下水道整備費
事業概要及び成果	根木名川九号雨水幹線事業は、根木名川第七排水区における七栄北新木戸土地区画整理事業をはじめとした都市基盤整備に伴い、増加する雨水の排除を行い、浸水被害の解消・軽減を図りました。 平成22年度は、函渠の補修工事を実施しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○工事 ・ 函渠補修工事（日吉倉地先）						

(単位：千円)

決 算 額		6, 3 2 7	
事業費内訳	工事請負費	6, 3 2 7	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他	1, 4 8 4	成田市負担金
	一 般 財 源	4, 8 4 3	

事業名	企業誘致事業			部 課 等 名	経済環境部産業経済課		
予算事業名	企業誘致事業			班 名 等	商工観光振興室		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	3	まちの活力と自立性を高めるために				
	大 項 目	2	商工業の振興				
	中 項 目	2	工業地区の整備				
重点実施	キーワード	6	活力あるまちをつくるために				
	施 策	1 8	商工業の振興の促進と消費生活向上の促進				
根 拠 法 令	富里市工業団地企業立地促進条例						
予 算	一般	(款) 6 商工費	(項) 1 商工費	(目) 2 商工振興費			
事業概要及び成果	企業立地促進条例に基づき、企業誘致活動を実施し、立地を検討する企業に対して進出の促進を図るとともに、地元雇用の確保に努めました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○立地奨励金交付企業 8 社（9 件） ○雇用奨励金交付企業 無し						

(単位：千円)

決 算 額		96,774	
事業費内訳	需 用 費	9	
	負担金補助及び交付金	96,765	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	96,774	

事業名	消費生活支援事業			部 課 等 名	経済環境部産業経済課		
予算事業名	消費生活支援事業			班 名 等	商工観光振興室		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	3	まちの活力と自立性を高めるために				
	大 項 目	4	消費生活の向上				
	中 項 目	1	消費者保護の推進				
重点実施	キーワード	6	活力あるまちをつくるために				
	施 策	1 8	商工業の振興の促進と消費生活向上の促進				
根拠法令	消費者基本法・消費者安全法						
予 算	一般	(款)	6 商工費	(項)	1 商工費	(目)	2 商工振興費
事業概要及び成果	消費者と事業者間の契約に関するトラブル解決や商品に関する問合せ、製品事故等の相談を行う。消費者と事業者間で情報量や交渉力に格差があるため、必要に応じ斡旋、助言等により消費者を支援した。(相談を週4日実施) 自立した消費者の育成のため、啓発事業を行った。(リーフレット等の配布、パネル展示、講座等) また、消費者被害の未然防止・早期発見のため市内関係団体及び関係機関との連携を図った。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○相談件数319件。 ○パネル展示・・・2回(5月・11月) ○リーフレット等の作成と配布・・・11種類(19, 300部) ○講座開催・・・4回(98人)						

(単位：千円)

決 算 額		4, 218	
事業費内訳	報 酬	2, 331	
	旅 費	222	
	需 用 費	1, 517	
	報 償 費	120	
	負担金補助及び交付金	28	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金	2, 526	県消費者行政活性化基金事業補助金
	地 方 債		
	そ の 他	173	県金融広報委員会助成金
	一 般 財 源	1, 519	

事業名	経営体育成支援事業			部 課 等 名	経済環境部産業経済課		
予算事業名	経営体育成支援事業			班 名 等	農政畜産班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	3	まちの活力と自立性を高めるために				
	大 項 目	1	農林業の振興				
	中 項 目	1	経営体の育成・強化				
重点実施	キーワード	6	活力あるまちをつくるために				
	施 策	1 9	地域産業の振興				
根 拠 法 令	「園芸王国ちば」強化支援事業補助金交付要綱						
予 算	一般	（款）	5 農林水産業費	（項）	1 農業費	（目）	3 農業振興費
事業概要及び成果	産地の生産性向上に必要な生産施設・省エネ機械等の導入に対して、事業実施主体へ補助を行うことにより、施設化を促進し、野菜等の生産の安定供給と品質の向上及び農業経営の安定化が図られました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○生産力強化支援事業補助金（認定農業者等整備型）（1/3補助） 補助内訳 県補助金（事業費×1/4補助） 市補助金（事業費×1/12補助） パイプハウス設置 29棟（9,226.98㎡） 4戸						

(単位：千円)

決 算 額		6, 4 3 5	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	6, 4 3 5	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金	4, 8 2 7	
	地方債		
	その他		
	一般財源	1, 6 0 8	

事業名	県営畑地帯総合整備事業			部 課 等 名	経済環境部産業経済課		
予算事業名	県営畑地帯総合整備事業			班 名 等	土地改良班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	3	まちの活力と自立性を高めるために				
	大 項 目	1	農林業の振興				
	中 項 目	2	生産環境の整備				
重点実施	キーワード	6	活力あるまちをつくるために				
	施 策	1 9	地域産業の振興				
根 拠 法 令	土地改良法						
予 算	一般	(款)	5 農林水産業費	(項)	1 農業費	(目)	5 土地改良費
事業概要及び成果	本事業は、国営北総中央用水を利用して、畑地かんがい用水施設の整備を行うとともに、排水施設として調節池・幹線排水路・末端排水路整備を基幹として行います。また、併せ行う事業として暗渠排水及び幹線道路を実施し、営農条件の改善、農業経営の安定と向上を図るものであります。 平成22年度は、畑排水路工事・暗渠排水工事・調節池付帯工事・水田排水路護岸工事及び用地測量・用排水路の実施設計を行いました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○北総中央Ⅰ期地区（高崎川水系） 工事費負担金 排水管路工事(十倉, 1-1調整池上流) 697m 水田線用水路工事(高松, 中沢) 3,684m 排水路護岸工事(中沢) 135m 1-1調整池流域(用地測量及び実施設計) 事務費負担金 土地改良事業団体連合会負担金 印旛郡市土地改良協会負担金 調整池維持管理負担金			○北総中央Ⅱ期地区（境川水系） 工事費負担金 舗装復旧 1,332㎡ (S-C調整池上流の排水管路) 1調整池流域の基本設計, ボーリング調査 水質調査業務（Ⅰ期・Ⅱ期） 事務費負担金 土地改良事業団体連合会負担金 印旛郡市土地改良協会負担金			

(単位：千円)

決 算 額		21,001	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	21,001	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債	14,800	
	そ の 他		
	一 般 財 源	6,201	



事業名	農地・水・環境保全向上対策事業			部 課 等 名	経済環境部産業経済課		
予算事業名	農地・水・環境保全向上対策事業			班 名 等	土地改良班		
総合計画		施策コード	施策体系				
	施策大綱	3	まちの活力と自立性を高めるために				
	大項目	1	農林業の振興				
	中項目	2	生産環境の整備				
重点実施	キーワード	6	活力あるまちをつくるために				
	施策	19	地域産業の振興				
根拠法令	食料・農業・農村基本計画（平成17年3月閣議決定）→ 資源保全施策 千葉県農地・水・環境保全向上対策交付金交付要綱						
予算	一般	（款）	5 農林水産業費	（項）	1 農業費	（目）	5 土地改良費
事業概要及び成果	農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、その基盤となる農地や水、環境の保全を地域ぐるみで行った共同保全活動を支援しました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○平成22年度において6地区で活動した。  ○活動組織への支援負担金（国50％，県25％，市25％） ・ 交付単価： 畑 10a 当り2,800円          水田 10a 当り4,400円 ・ 対象面積： 畑 4,032a                      水田 17,539a						

（単位：千円）

決 算 額		2, 2 4 2	
事業費内訳	需 用 費	3 0	
	負担金補助及び交付金	2, 2 1 2	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2, 2 4 2	

事業名	公募型補助金事業			部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	公募型補助金事業			班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目	2	コミュニティの形成				
	中 項 目	2	コミュニティ活動の振興				
重点実施	キーワード	7	協働でまちをつくるために				
	施 策	20	市民参加の促進				
根拠法令	富里市公募型補助金交付要綱						
予算	一般	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 7	企画費
事業概要及び成果	地域に根ざしたまちづくりの実現に向け、市民の創意工夫により、生きがいと魅力あるまちづくりを目指し、市民団体等の自主的・主体的な事業を支援していくことを目的とし、公募型補助金を交付しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○補助金交付団体 1 団体						

(単位：千円)

決 算 額		70	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	70	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	70	

事業名	協働のまちづくり事業			部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	協働のまちづくり事業			班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目	1	開かれた行政の推進				
	中 項 目	1	住民参加の促進				
重点実施	キーワード	7	協働でまちをつくるために				
	施 策	2 0	市民参加の促進				
根拠法令							
予 算	一般	(款)	2 総務費	(項)	1 総務管理費	(目)	7 企画費
事業概要及び成果	市民と市が互いを理解しながら目的を共有し、市民相互及び市民と市の連携・協力により、協働によるまちづくりを推進するため「富里市協働のまちづくり条例」を平成22年4月 1 日に施行しました。その条例に基づき、協働のまちづくり推進計画検討委員会（公募による市民8名、地域コミュニティ関係者3名、有識者3名、市職員等6名の合計20名）を設置し、協働によるまちづくりを着実に進めるための基本的かつ総合的な施策を検討し、「富里市協働のまちづくり推進計画」策定しました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○富里市協働のまちづくり推進委員会の開催 1回 ○協働のまちづくり推進計画検討委員会 ・会議 12回 ・地域セミナー 2回 ・自主勉強会及び先進地視察等 5回 ○同検討委員会主催による地域セミナーの開催 2回 ○富里市協働のまちづくり条例啓発用パンフレット 500部						

(単位：千円)

決 算 額		8 3 4	
事業費内訳	報 酬	7 0	
	報 償 費	4 5 9	
	旅 費	9	
	需 用 費	2 9 6	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	8 3 4	

事業名	情報システム管理事業				部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	情報システム管理事業				班 名 等		情報化推進班	
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施策大綱		6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目		3	計画的な行政の推進				
	中 項 目		3	事務処理の改善				
重点実施	キーワード		7	協働でまちをつくるために				
	施 策		2 1	情報化の推進				
根拠法令								
予 算	一般	(款)	2 総務費	(項)	1 総務管理費	(目)	14 情報化推進費	
事業概要及び成果	<p>市ホームページ(モバイル版含む)を利用し、行政情報やレクリエーション、イベントなどの情報を、迅速かつわかり易く提供するように努めました。</p> <p>また、「市政へのご意見ご提案」などのページを設置し、住民と行政による双方向の情報伝達の活性化に努めました。</p> <p>住民サービスの向上と業務の省力化を目指し、情報システムの利用と適切管理を図り、情報を活用した効率的な事務処理体制の確立に努めました。</p>							
事業規模等 (数量等に関する説明)	<p>○ホームページによる情報提供：新規及び更新ページ526ページ</p> <p>・トップページアクセス数(月平均)：ホームページ27,553件、モバイル2,079件</p> <p>○庁内情報系パソコン賃貸借57台、ルータ2台(11月)</p> <p>○健康管理システム導入(ネットワーク調整)</p> <p>○全国瞬時警告システム導入(ネットワーク調整)</p>							

(単位：千円)

決 算 額		63,853	
事業費内訳	旅 費	3	
	需 用 費	1,158	
	役 務 費	2,957	
	委 託 料	22,902	
	使用料及び賃借料	36,701	
	備品購入費	26	
	負担金補助及び交付金	106	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	63,853	

事業名	電子申請事業			部 課 等 名	総務部企画課	
予算事業名	電子申請事業			班 名 等	情報化推進班	
総合計画		施策コード	施 策 体 系			
	施策大綱	6	住民と行政が協働するしくみを築くために			
	大 項 目	3	計画的な行政の推進			
	中 項 目	3	事務処理の改善			
重点実施	キーワード	7	協働でまちをつくるために			
	施 策	2 1	情報化の推進			
根 拠 法 令	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律					
予 算	一般	(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 14 情報化推進費		
事業概要及び成果	<p>県及び県内市町村で構成される電子自治体共同運営協議会により構築された「ちば電子申請・届出サービス」のシステムを利用し、各種の行政手続を従来からある窓口申請に加え、自宅やオフィスのパソコンから24時間365日いつでもインターネットを利用して行えるようにしてきましたが、その利用件数は伸び悩んでいました。</p> <p>運営協議会により次期システムの準備が行われてきましたが、住民にとって利用したくなる様なサービスが期待できないため、平成22年度末の共同利用の期限に合わせて、富里市は次期システム共同利用の参加を見送ることにしました。</p>					
事業規模等 (数量等に関する説明)	<p>○システムの共同利用の締結 平成20年4月</p> <p>○開始時期 平成20年8月</p> <p>○停止時期 平成23年3月</p> <p>○届出項目追加 平成22年2月 2分野3種類追加</p> <p>○電子申請・届出サービス 平成23年3月現在 12分野23種類</p> <p>○申請・届出件数 6件 (平成22年度)</p>					

(単位：千円)

決 算 額		6 6 5	
事業費内訳	負担金補助及び交付金	6 6 5	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	6 6 5	

事業名	行政改革推進事業				部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	行政改革推進事業				班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施策大綱		6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目		3	計画的な行政の推進				
	中 項 目		3	事務処理の改善				
重点実施	キーワード		7	協働でまちをつくるために				
	施 策		2 2	行政改革の推進				
根拠法令								
予 算	一般	(款)	2 総務費	(項)	1 総務管理費	(目)	7 企画費	
事業概要及び成果	<p>第2次行政改革(平成15年度～平成17年度)では、約5億2千万円の削減効果を生み出しました。</p> <p>また、集中改革プラン(平成17年度～平成21年度)では、約12億7千万円の削減効果を生み出しました。</p> <p>平成22年度については、前年度終了した集中改革プランの実績について公表をしました。</p>							
事業規模等 (数量等に関する説明)	○行政改革懇談会の開催 1回							

(単位：千円)

決 算 額		4 0	
事業費内訳	報 償 費	4 0	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	4 0	

事業名	総合計画策定事業			部 課 等 名		総務部企画課	
予算事業名	総合計画策定事業			班 名 等		企画調整室	
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目	3	計画的な行政の推進				
	中 項 目	1	行政運営の改善				
重点実施	キーワード	7	協働でまちをつくるために				
	施 策	2 2	行政改革の推進				
根拠法令	地方自治法						
予 算	一般	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 7	企画費
事業概要及び成果	市民と行政の協働による「まちづくり」の視点を重視しながら、次期総合計画を策定しました。 平成22年2月に公募委員も含め設置した富里市基本構想審議会を平成22年11月までに5回開催し、市長より諮問された基本構想(案)について審議し答申を行いました。						
事業規模等 (数量等に関する説明)	○基本構想審議会(平成22年度) ・会議 4回  ○総合計画書印刷 ・総合計画書 300部 ・概要版 500部						

(単位：千円)

決 算 額		2, 8 6 3	
事業費内訳	報 酬	4 2 4	
	旅 費	5 5	
	需 用 費	1, 9 6 4	
	委 託 料	4 2 0	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2, 8 6 3	

事業名	市税徴収事業（滞納処分事務）				部 課 等 名		総務部納税課																																					
予算事業名	市税徴収事業				班 名 等		納税班																																					
総合計画		施策コード		施 策 体 系																																								
	施 策 大 綱		6	住民と行政が協働するしくみを築くために																																								
	大 項 目		4	健全な財政運営																																								
	中 項 目		2	財源の確保																																								
重点実施	キーワード		7	協働でまちをつくるために																																								
	施 策		2 2	行政改革の推進																																								
根 拠 法 令	地方税法，国税徴収法，富里市税条例																																											
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	2 徴税費	（目）	2 賦課徴収費																																					
事業概要及び成果	<p>市税を滞納している者のうち、納付見込みがない者について、調査を積極的に行い、把握した財産を差し押さえ、債権取立て及び公売等換価処分を行い、市税負担における公平性を確保しました。</p> <p>高度な専門性と知識を要する当該事務の円滑かつ迅速な処理を行うため、元国税職員を徴収指導員として配置しました。</p> <p>また、差押財産の効果的な換価のため、インターネットによる公売を積極的に実施しました。</p>																																											
事業規模等 （数量等に関する説明）	<table><tr><td>○差押</td><td>22年度</td><td>(21年度)</td><td></td></tr><tr><td>不動産差押</td><td>119人</td><td>(141人)</td><td>※参加差押含む</td></tr><tr><td>預貯金差押</td><td>186人</td><td>(104人)</td><td></td></tr><tr><td>生命保険差押</td><td>54人</td><td>( 51人)</td><td></td></tr><tr><td>所得税還付金差押</td><td>3人</td><td>( 6人)</td><td></td></tr><tr><td>その他債権差押</td><td>4人</td><td>( 4人)</td><td></td></tr><tr><td>動産差押</td><td>1人</td><td>( 0人)</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>367人</td><td>(306人)</td><td>対前年61人増</td></tr><tr><td>○インターネット公売</td><td>2人</td><td>( 2人)</td><td></td></tr></table>								○差押	22年度	(21年度)		不動産差押	119人	(141人)	※参加差押含む	預貯金差押	186人	(104人)		生命保険差押	54人	( 51人)		所得税還付金差押	3人	( 6人)		その他債権差押	4人	( 4人)		動産差押	1人	( 0人)		合計	367人	(306人)	対前年61人増	○インターネット公売	2人	( 2人)	
○差押	22年度	(21年度)																																										
不動産差押	119人	(141人)	※参加差押含む																																									
預貯金差押	186人	(104人)																																										
生命保険差押	54人	( 51人)																																										
所得税還付金差押	3人	( 6人)																																										
その他債権差押	4人	( 4人)																																										
動産差押	1人	( 0人)																																										
合計	367人	(306人)	対前年61人増																																									
○インターネット公売	2人	( 2人)																																										

(単位：千円)

決 算 額		8 5 5	
事業費内訳	報 酬	7 9 2	
	旅 費	4 4	
	役 務 費	1 9	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他	1 8	滞納処分費
	一 般 財 源	8 3 7	



事業名	市税徴収事業（市税収納推進事務）				部 課 等 名		総務部納税課	
予算事業名	市税徴収事業				班 名 等		管理班	
総合計画		施策コード		施 策 体 系				
	施策大綱		6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目		4	健全な財政運営				
	中 項 目		2	財源の確保				
重点実施	キーワード		7	協働でまちをつくるために				
	施 策		2 2	行政改革の推進				
根拠法令	地方税法，納税貯蓄組合法，富里市税条例，富里市財務規則他							
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	2 徴税費	（目）	2 賦課徴収費	
事業概要及び成果	<p>市税納付における市民ニーズの多様化に対応するため，従来の納付チャネルに加えて，平成21年度からコンビニエンスストア・ペイジー（ATM，インターネット・モバイルバンキング）・クレジットカード（軽自動車税のみ）での収納方法を開始した。</p> <p>それによる納税機会の拡大，自主納付，納期内納付を推進し，収納事務の効率化を図りました。</p>							
事業規模等 （数量等に関する説明）	<p>○総収納件数 243,709件（平成22年4月～平成23年3月末）</p> <p>内 コンビニ納付 51,090件（20.96%）</p> <p>MPN納付 16,549件（ 6.79%）</p> <p>クレジット納付 50件（ 0.02%）（軽自動車税のみ）</p> <p>口座振替 58,604件（24.05%）</p> <p>窓口納付 117,416件（48.18%）</p>							

（単位：千円）

決 算 額		1 1 , 1 8 5	
事業費内訳	報 償	8	
	需 用 費	3 2 6	
	役 務 費	8 , 5 1 1	
	委 託 料	8 1 1	
	使用料及び賃借料	1 , 4 2 9	
	負担金補助及び交付金	1 0 0	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	1 1 , 1 8 5	

事業名	戸籍住民基本台帳事業（戸籍電算化事業）			部 課 等 名	総務部市民課		
予算事業名	戸籍住民基本台帳事業			班 名 等	戸籍班		
総合計画		施策コード	施 策 体 系				
	施策大綱	6	住民と行政が協働するしくみを築くために				
	大 項 目	3	計画的な行政の推進				
	中 項 目	3	事務処理の改善				
重点実施	キーワード	7	協働でまちをつくるために				
	施 策	2 2	行政改革の推進				
根 拠 法 令	平成6年法務省令第51号戸籍法施行規則附則第2条第1項						
予 算	一般	（款）	2 総務費	（項）	3 戸籍住民基本台帳費	（目）	1 戸籍住民基本台帳費
事業概要及び成果	平成19年3月に現在戸籍の電算運用を開始し、平成19年10月には平成改製原戸籍、除籍・改製原戸籍の電算運用を開始しました。 戸籍の電算化により、戸籍の届出から記載・発行までの事務及び窓口での証明申請から発行までの時間を大幅に短縮軽減することができました。 また、関係機関への統計的報告等の事務においても軽減することができました。						
事業規模等 （数量等に関する説明）	○戸籍電算化事業の予算措置は、平成18年～24年度までの債務負担行為による。 ・限度額 114,665千円（戸籍システム賃借料が対象） ○戸籍数（平成23年3月31日現在） ・戸籍数 14,880戸籍、戸籍人口数 38,039人 ○年間戸籍取扱い数（平成22年度） ・届出数2,570件、新戸籍編製数501戸籍、戸籍全部削除数258戸籍						

(単位：千円)

決 算 額		2 7 , 9 0 2	
事業費内訳	委 託 料	2 , 5 2 0	
	使用料及び賃借料	2 5 , 3 8 2	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県 支 出 金		
	地 方 債		
	そ の 他		
	一 般 財 源	2 7 , 9 0 2	